

徳川家康公生誕 480 年記念シンポジウム

家康公の平和外交

「唐船・南蛮船図屏風」 出典：国立文化財機構所蔵品統合検索システム (<https://collection.kyuhaku.jp/advanced/4520.html>)

関ヶ原の戦いで天下を統一した徳川家康公は、平和国家建設を進める一方で積極的な外交政策を展開しました。スペイン、オランダをはじめ西欧諸国やアジア諸国との交易を促進したほか、文禄・慶長の役で閉ざされた朝鮮との国交も回復したのです。

家康公のダイナミックな平和外交にスポットを当て、全方位の海外戦略に学びます。



日時 令和4年 **2月6日(日)** 13時30分～17時

会場 **岡崎市せきれいホール**
(岡崎市朝日町3丁目36-5)

定員 **250名** ※定員となり次第、締め切らせていただきます。
※新型コロナウイルス感染状況により定員数を変更する場合があります。

聴講
無料

第1部 基調講演

1 「家康公の海外戦略」

講師 静岡大学名誉教授
徳川みらい学会会長
小和田 哲男氏

2 「誠心外交 家康公と朝鮮通信使」

講師 国際日本文化研究センター元教授
東京大学学術博士
上垣外 憲一氏

第2部 パネルディスカッション

〈テーマ〉家康公の平和外交

パネリスト

公益財団法人徳川記念財団理事長
徳川 家広氏
小和田 哲男氏 上垣外 憲一氏

コーディネーター

歴史研究家
岡崎ふるさと歴史教室主宰
市橋 章男氏



※駐車場に限りがあります。
公共交通機関をご利用ください。

主催／一般社団法人徳川家康公に学ぶ会
協賛／公益財団法人徳川記念財団
徳川みらい学会

講師・パネリスト略歴



公益財団法人徳川記念財団理事長
とくがわ いえひろ
徳川 家広 氏

1965年東京生まれ。徳川宗家18代恒孝公長男。慶応義塾大学卒業後、米ミシガン大学で経済学修士号を取得。国連食糧農業機関(FAO)ローマ本部などで勤務の後、米コロンビア大学で政治学修士号を取得。2000年末に帰国してからは翻訳家、政治経済評論家として活動。

著書に『自分を守る経済学』(ちくま新書)、『マルクスを読み直す』(筑摩選書)。訳書に『豊かさの誕生』(日本経済新聞出版社)など。



静岡大学名誉教授
徳川みらい学会会長
おわだ てつお
小和田 哲男 氏

1944年静岡市生まれ。戦国時代史研究の第一人者。NHK「歴史秘話ヒストリア」「知恵泉」などTV番組への出演も多数。NHK大河ドラマでは2020年の「麒麟がくる」はじめ「おんな城主 直虎」「軍師官兵衛」などの時代考証を担当した。

著書に『戦国武将の叡智』(中公新書)、『今川義元 知られざる実像』(静岡新聞社)、『戦国武将列伝100』(メディアパル)、『家康記』(新人物往来社)など。



国際日本文化研究センター元教授
東京大学学術博士
かみがいと けんいち
上垣外 憲一 氏

1948年松本市生まれ。東京大学教養学科卒業、同大学院修了後、国際日本文化研究センター、大妻女子大学等の教授を歴任。比較文学・文化学者で古代からの日本と朝鮮半島との関わりに関する論考が多い。

著書に『倭人と韓人』『雨森芳洲 元禄享保の国際人』『文禄・慶長の役 空虚なる御陣』(講談社学術文庫)、『鎖国前夜ラプソディ 惺窩と家康の「日本の大航海時代」』(講談社選書)など。



歴史研究家
岡崎ふるさと歴史教室主宰
いちはし あきお
市橋 章男 氏

1954年岡崎市生まれ。國學院大学で史学を専攻。新編岡崎市史調査員。教職員退職後、郷土 岡崎にかかわる歴史・人物の著作活動を始める。2005年「おかざき塾歴史教室」を主宰、2017年からは「岡崎ふるさと歴史教室」を開講。BS朝日「城下町へ行こう」ほか歴史監修。

著書に『知っておきたい岡崎の人物伝』『家康 三河紀行』『三河の国より出づ』(情報文化社)、『天下人の実像』(正文館書店)など。

申込

お電話または下記申込書にご記入のうえファクス、郵送にてお申込みください(聴講券の発行はありません)。

問合せ先 申込先

一般社団法人徳川家康公に学ぶ会 事務局 岡崎信用金庫地域振興部
〒444-8602 岡崎市菅生町字元菅41
TEL 0564-25-7213 FAX 0564-25-2861

新型コロナウイルス感染症対策への
ご協力をお願いいたします。



※当日、体温が37.5度以上の方は入場できません。

一般社団法人徳川家康公に学ぶ会 行 FAX返信用 FAX 0564-25-2861 ※切り取らずにFAX送信してください。

◆徳川家康公生誕480年記念シンポジウム「家康公の平和外交」(2/6日) 13:30~17:00 申込書

事業所名

参加者氏名

連絡先
電話番号

※ご記入いただいた個人情報は、一般社団法人徳川家康公に学ぶ会からの各種連絡・情報提供に利用します。